

個人情報削除

劇場型詐欺に注意を

(2013年8月13日掲載原稿)

最近、公的機関をかたって、「あなたの個人情報が登録されているので削除しましょう」と持ちかけ、最終的にお金をだまし取ろうとする、次のような相談が複数寄せられています。

国民生活センターを名乗る電話があり、「色んなところにあなたの名前が登録されている。3カ所のうち2カ所は削除できたが、A社だけできていない。B氏が削除を受け付けているので電話してほしい」と言われた。教えられたB氏の番号に電話すると、A社に電話をかけるよう促され、A社に電話すると「今後必要になるので、あなたのID番号を伝えておく」と6ケタの番号を教えられた。B氏に報告した後、A社から「あなたのID番号を使って、B氏の名前で削除費用が振り込まれた。これは不正だ。取り消すための費用を宅配便で送るように」と指示され、「誰にも言ってはいけない」と口止めされた。

これは、個人情報の大規模な流出が新聞などで報道されていることに便乗した劇場型詐欺の一種と思われ、相談者の大半は高齢の女性です。

公的機関の職員が個人情報の削除について電話

することはありません。もし、そのような電話があっても、相手にせずきっぱり断りましょう。

また、現金を宅配便で送らせる手口も増えていますが、いったん送金してしまうと、お金を取り戻すのは困難です。指示されても絶対に従ってはいけません。

詐欺の手口はさまざまですので、不審に感じた時はすぐに警察や消費生活センターに相談してください。